

国立公園の生物多様性保全に貢献する

活動の場所

全国19か所にある支部の国立公園



ニッコウキスゲの補植活動

活動目的

国立公園の利用施設の適切な維持管理や自然環境の保全を推進し、自然とのふれあいの増進や生物多様性の保全に寄与することを目的としています。

si

活動内容

(一財) 自然公園財団は、主に国や地方公共団体と協力して、次のような事業を展開しています。

- ・ 国立公園の利用施設の維持管理
- ・ **植生復元や外来種の駆除など自然環境の保全、再生**
- ・ 自然解説その他自然とのふれあいのための情報提供
- ・ 自然環境の保全及び自然とのふれあいに関する思想の普及
- ・ 自然環境の保全及び自然とのふれあいに関する調査研究



野生動物対策（設置カメラ確認）



自然ふれあい活動



ウチダザリガニ駆除活動

PRしたいポイント

当財団が受託管理する国立公園の駐車場の利用料を活用して、トイレの清掃や登山道の補修などに加え、植生復元や外来種の駆除、野生動物の管理など、生物多様性の保全、再生に資する活動を一般の方の参加を得ながら行っています。またそのような取組を情報発信することで生物多様性の重要性を広く普及しています。

活動効果、今後の展開 等

- 国立公園では一部地域での過剰利用や気候変動などによる植生の荒廃、さらにシカやクマによる人や生態系への影響が課題となっており、これへの対応を強化していきます。
- 国立公園を訪れた人が、自然とのふれあいにより感動を得られるようサポートしていきます。

一般財団法人 自然公園財団

<https://www.bes.or.jp/>